



認定書

国住指第 1410 号
平成 27 年 8 月 19 日

セブン工業株式会社
代表取締役 永吉 喜昭 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 20 条の 7 第 4 項（規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料：F☆☆☆☆）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
MFN-3294
2. 認定をした構造方法等の名称
両面ウレタン樹脂系塗料塗装/集成材
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 申請建築材料名

両面ウレタン樹脂系塗料塗装/集成材

2. 申請建築材料の形状、寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請建築材料の形状、寸法等

項目	形状、寸法等
形状	平板
表面形状	平滑
厚さ (mm)	5.0 ~ 120.0 (±0.5) (積層数1の場合) 30.0 ~ 120.0 (±0.5) (積層数2の場合)
密度 (kg/m ³)	570 (±290)

注：表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。

3. 申請建築材料の構成

申請建築材料の構成を表2に示す。

表2 申請建築材料の構成

構成材	仕様等
(1) 表面塗料	材質：ウレタン樹脂系塗料* または 塗装なし 塗布量(g/m ²)：90~130 (-10、+15)

(次頁へつづく)

表2 申請建築材料の構成(つづき)

構成材	仕様等
(2) 基材	<p>材質：集成材</p> <p>厚さ(mm)：5.0～120.0 (±0.5)</p> <p>樹種：表3に示す36樹種</p> <p>密度(kg/m³)：570 (±290)</p> <p>積層数：1または2</p> <p>ラミナ厚(mm)</p> <p>積層数1の場合(集成材厚さ5.0mm～120.0mm)</p> <p>5.0～120.0 (±0.5)</p> <p>集成材厚さ5mm以上15mm未満の場合は、ラミナ厚15mmの集成材から削りだしもしくは挽き割りとする。</p> <p>積層数2の場合(集成材厚さ30mm～120mm)</p> <p>15.0～70.0 (±0.5)</p> <p>ラミナ幅(mm)：15.0～70 (±0.5)</p> <p>幅はぎの方法：バットジョイント</p> <p>縦継ぎの方法：フィンガージョイント</p> <p>接着剤の種類</p> <p>縦継ぎ</p> <p>酢酸ビニル樹脂系エマルジョン形接着剤*</p> <p>塗布量(g/m²)：190(±20)(製造時)</p> <p>幅はぎ及び積層部</p> <p>水性高分子-イソシアネート系接着剤*</p> <p>塗布量(g/m²)：240(±20)(製造時)</p>
(3) 裏面塗料	<p>材質：ウレタン樹脂系塗料* または 塗装なし</p> <p>塗布量(g/m²)：40～80 (-5、+10)</p>

備考：・ * は、第1種、第2種及び第3種ホルムアルデヒド発散建築材料に該当しない材料で、塗料においては「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂、ホルムアルデヒド系防腐剤のいずれも使用していないもの」、接着剤においてはさらに「メチロール基含有モノマー及びロンガリッド触媒のいずれも使用していないもの」を示す。

・ 表中カッコ内の数値は、製造時公差を示す。

表3 集成材の樹種

No.	樹種名	No.	樹種名
1	ゴム	19	アッシュ
2	タモ	20	チーク
3	ニレ	21	カリン
4	ナラ (オーク)	22	ウォルナット
5	カバ (バーチ)	23	アルダー
6	ブナ (ビーチ)	24	メープル
7	アカシア	25	チェリー
8	ヒノキ	26	ポプラ
9	スギ	27	クリ
10	ヘムロック	28	アローカリア
11	スプルース	29	マホガニー
12	オウシュウアカマツ	30	キリ
13	ホワイトウッド	31	ドリアン
14	カラ松	32	ブランチョネラ
15	米松	33	ファルカタ
16	赤松	34	ケヤキ
17	ラジアータパイン	35	米スギ
18	メルクシーパイン	36	ロジボールパイン

4. 申請建築材料の断面図

申請建築材料の断面詳細を図1～図2に示す。

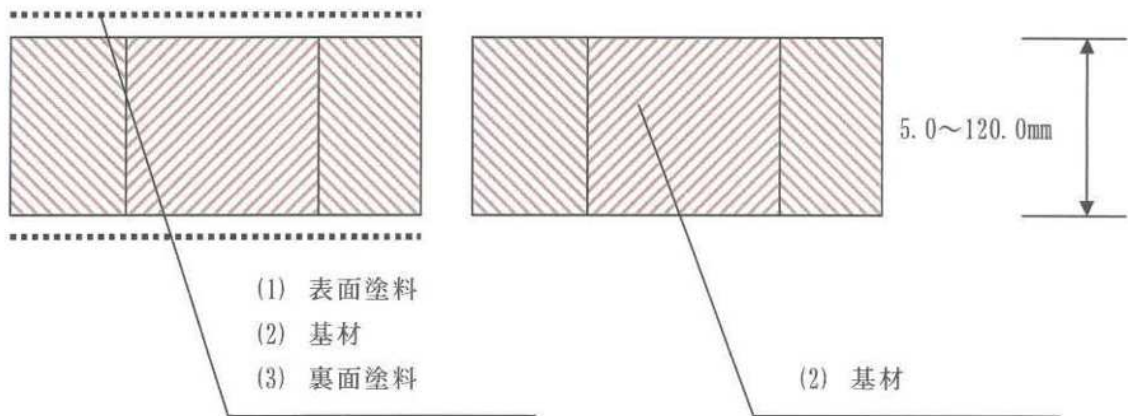


図1 積層数1 両面塗装または塗装なし 断面図

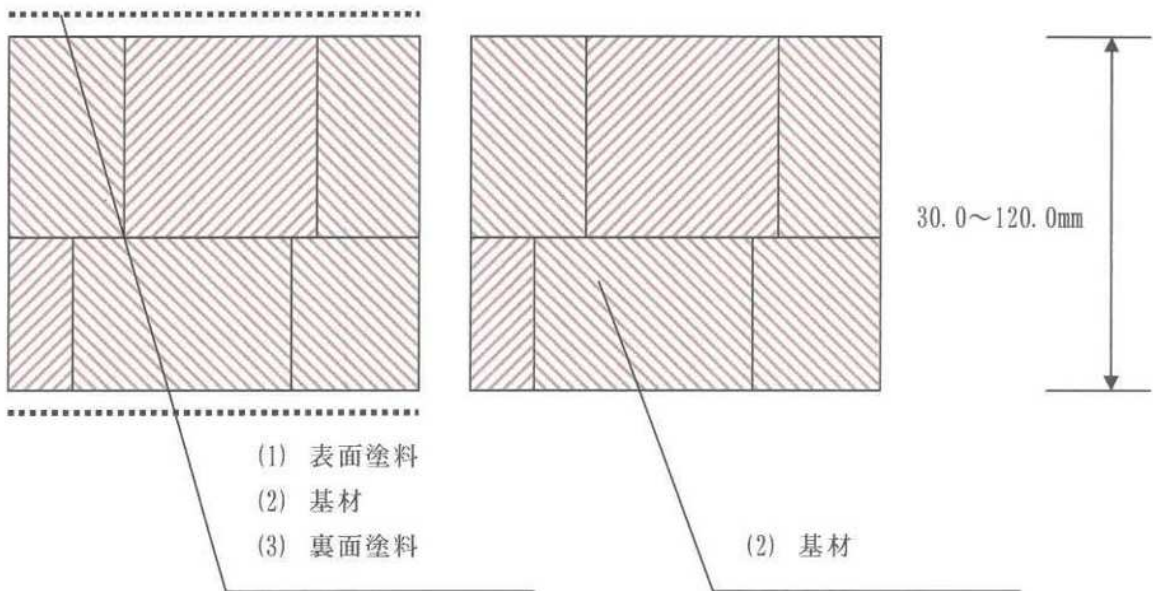


図2 積層数2 両面塗装または塗装なし 断面図